

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、病院研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはありません。

研究課題名	悪性腫瘍患者に併発した末梢型DVTにおける直接経口抗凝固薬の有効性と安全性の検討
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：川原 範夫
研究責任者	金沢医科大学病院 薬剤部 石田有希
研究参加拒否 申込受付期間	2025年10月31日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いたします。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2026年3月31日
対象者	2010年1月～2024年10月までの間に、当院で悪性腫瘍の診断を受けられた方
当該研究の意義・ 目的	今回の研究は、悪性腫瘍患者さんに合併した末梢型の深部静脈血栓塞栓症に対する直接作用型抗凝固薬(DOAC)の有効性・安全性を明らかにすることで、DOACの適正使用に繋がります
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究は、悪性腫瘍患者さんに併発した末梢型の深部静脈血栓症に対し、年齢、体重、直接作用型抗凝固薬(DOAC)使用後の出血の有無や肺塞栓症の発症を電子カルテより得られたデータから調査します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。電子カルテにより、上記期間中に得られた情報を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
利用又は提供する 外部への試料・情 報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはありません。
資料の閲覧及び研 究対象者等の求め に応じて、研究対 象者が識別される 試料・情報の利用 又は他の研究機関 への提供を停止す る旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。

問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 薬剤部 石田 有希 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（25456）
------	--

作成日：2025年4月18日